

滞納処理を巡る裁判の顛末とそれに関連しての行政運営を問う

石川 眞男 議員



Q 預金差し押さえに対して異議申し立てがあったとき、法令審査委員会の審議の中で提訴を防げなかったか。

A 町長 審査の目的が「条例及び規則の制定・改廃・法令の解釈等に関する事項について適正な処理を図るため」と規定されている。今後はより総合的な要素も加味し、裁判を防止で

きるよう努めたい。

Q 一番は預金の全額差し押さえを認めたが、上級審の過程で一審判断が維持されるとは考えにくいことも観点に入れ、和解を断じたのか。

A 町長 裁判継続による費用、職員の労力、相手方との交渉の内容を総合的に判断し、これらを住民福祉のために向けることが優先と考え、和解を決断した。

Q 延滞税率年14・6%は高い。この税率により生活再建に支障を来すことが明らかな場合、柔軟な対応ができないか。

A 町長 確かに高利と認識はあるが、延滞税を徴収することが住民の不公平感の払拭になり、税務行政に対する信頼にもつながると考えている。

Q 延滞税率年14・6%は高い。この税率により生活再建に支障を来すことが明らかな場合、柔軟な対応ができないか。

A 町長 確かに高利と認識はあるが、延滞税を徴収することが住民の不公平感の払拭になり、税務行政に対する信頼にもつながると考えている。

Q 人事評価につき、過度に個人評価を重視するのではなく、組織としての支え合いを深めることに

A 町長 成果主義に討している。組織内の連携を深め、全体として成果を上げる仕組みも構築したい。



広々と黄金色に染まる麦畑

口座差し押さえの和解について問う

笠原 則孝 議員



Q 新聞報道にもあった口座差し押さえ事件を和解したことは、非常に大きな問題であり、町長の責任は大きい。町が勝訴したのになぜ和解したのか。また、議会を無視して、なぜ専決処分にしたか。

A 町長 弁護士費用や職員の労力などを考慮し、和解した。また、時間的余裕がなくなる

Q 納税・勤労・教育の義務で、小学生でも勉強している。基本的なことを知らないは大変だ。憲法第30条はご存知か。

A 町長 私は、笠原議員ほどの頭がないので分からない。

Q 「国民は法律の定めにより、納税の義務を負う」である。公正・公平の

A 町長 私の考えは、和解であった。

Q こんなこと、これから町税の徴収事務がきちんとできるのか。玉村町は、ゴネたら税金を払わずに、逆にお金がもらえるのかと言われている。今後の影響を考えたら、大変なことである。

A 町長 他への波及はない。

Q 町長は、3万8000人の代表として恥ずかしい。

A 町長 町民に理解していただく努力はしていくつもりだ。



前橋地方裁判所

入札業務の現状と委託料について



斉藤 嘉和 議員

建設工事では、原則として設計金額5000万円以上

Q 入札執行の現状と入札審査会の役割は。

A 町長 建設工事などの入札は、事務の効率化を図るため、平成21年度から電子入札を導入し、総務課で行っている。委託業務や物品の入札は、従来の紙入札により、担当課が行っている。

Q 東毛広域幹線道路の開通は、生活環境に大きく影響してくる。この道路は玉村小・中央小等の通学路を横断する。安全対策をどう計画しているのか。

A 町長 交差点に信号を設けるなど、子どもたちが安心して登下校ができる環境を整えるよう、県及び関係機関へ要望していききたい。

Q 通学路の安全確保は町行政の責任。「安全対策を要望している」との回答をいただきたかった。町民からは歩道橋等の設置意見が出ています。町民の要望に、いかに的確に動くかが大事である。

A 町長 積極的に動かなくてはと思っています。まだまだ遅いとは思っていないので、これから子どもたちの安全を守る使命を持つて動かなければと考えている。

Q 総合評価落札方式、最低制限価格制度、低入札価格調査制度を試行導入した目的と、期待するものは何か。

A 町長 これらの制度は、公共工事の品質の確保、低価格入札によるダウンピング受注を排除するため、今年度から試行している。今年度の結果を踏まえ、

A 都市建設課長 歩道橋は必要とおっており、町長及び県へ強く要望を伝えている。

Q 女性と子どもの健康を守る「子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン」の町からの公費助成の導入計画はどうなっているか。

A 町長 関係機関と協議を進め、伊勢崎市との同一歩調を考え、担当が伊勢崎市と協議を始めています。

Q 高齢者の日常生活での簡単な困り事に対応した、お手伝い支援を！

A 町長 組織づくり、行政からの手助けが必要と思う。高齢者・弱者の困りごとに対して、安心して頼める方法を研究し、町が住みよくなるようにしたい。

適切に活用したい。

Q 委託料の設定や業者選定は、どのように行われているか。

A 町長 委託料の設定価格は、委託業務を行う担当課の積算基準、また参考見積もりなどを踏まえ、適正価格の把握に努め算定している。

委託業者については、設計価格をもとに予定価格を決定し、指名競争入札や随意契約により決定している。

委託業務は、施設管理業務、調査業務、設計業務など多種多様である。これらは、既存のものとの密接に関わっているもの、専門性・特殊性を有するものが多く、一社を指定する特命随意契約が採用されることもある。



斉田・上之手線

東毛広域幹線道路開通に合わせての通学路の安全対策を問う



石内 國雄 議員

Q 東毛広域幹線道路の開通は、生活環境に大きく影響してくる。この道路は玉村小・中央小等の通学路を横断する。安全対策をどう計画しているのか。

A 町長 交差点に信号を設けるなど、子どもたちが安心して登下校ができる環境を整えるよう、県及び関係機関へ要望していききたい。

Q 女性と子どもの健康を守る「子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン」の町からの公費助成の導入計画はどうなっているか。

A 町長 組織づくり、行政からの手助けが必要と思う。高齢者・弱者の困りごとに対して、安心して頼める方法を研究し、町が住みよくなるようにしたい。



主要地方道路 藤岡・大胡線 中央歩道橋